



愛は魔法を
超えるのか

デフ・パペットシアター・ひとみ

結成45周年記念作品

人形劇

KRABAT

原作

オトフリート・
プロイスラー

『クラバット』

脚本・演出

扇田拓也

(空観)

2026.10.12

〔月・祝〕

開演 14:00 開場 13:30

茅野市民館 マルチホール

全席自由 当日券 500円増

一般 2,000円 18歳以下 1,000円

※3歳以下のお子様の鑑賞について、保護者のひざ上での鑑賞は無料です。

Chino
Cultu
Comp



デフ・パペットシアター・ひとみ 結成 45 周年記念作品

人形劇

クラバート

KRABAT

STORY

年に一度の**大みそか**、この水車小屋では決まって誰かが**命**を落とす。
おかしいことだと分かっている、誰もそれを変えられない。
今日の自分が生き残るために、そして**水車小屋**の親方が与えてくれる
【**魔法の言葉**】の力に魅せられて。これは、少年**クラバート**の**成長**と
職人たちの**友情**、そして強大な力に立ち向かう**愛**を描く物語。
言葉の力がものをいう魔法の世界でクラバートが選び取ったのは――。



デフ・パペットシアター・ひとみとは？

ろう者と聴者が共同で活動する人形劇団。1980年結成以来、
お互いの感性を融合させた、セリフに頼らない視覚的な表現スタイルが
特徴です。国内外で公演を行い、多様な個性が響き合う舞台を創造しています。

原作 オトフリート・
プロイスラー
『クラバート』
中村浩三訳（偕成社）



脚本・演出 扇田拓也（空観）

出演 デフ・パペットシアター・ひとみ

STAFF 人形美術：榎本トオル 本川東洋子 舞台美術：杉山至 音楽：やなせけいこ
照明：木藤歩 ろう表現監修：那須映里
宣伝イラスト：4co 宣伝美術：郡司龍彦 企画・制作：（公財）現代人形劇センター

Krabat by Otfried Preußler Copyright © 2007 by Otfried Preußler
Japanese language live stage puppet performance rights licensed by Bühnenverlag Weitendorf GmbH, Hamburg, through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo

チケット

全席自由 当日券500円増
一般 2,000 円 18歳以下 1,000 円
※3歳以下のお子様の鑑賞について、保護者のひざ上での鑑賞は無料です。

チケット発売日 7月29日（水）
チケット取扱い 茅野市民館 受付 9:00～20:00
TEL.0266-82-8222 FAX.0266-82-8223
火曜休館（火曜が祝日の場合、翌平日）
プレイガイド イープラス <https://eplus.jp/>
デフ・パペット
お問合せ （公財）現代人形劇センター
TEL.044-777-2228 FAX.044-777-3570
E-mail: deaf_hp@puppet.or.jp
<http://www.puppet.or.jp/>



2026.10.12（月・祝）

開演 14:00 開場 13:30 上演時間 75分（休憩なし）
公演終了後、劇団員のアフタートークがあります。

茅野市民館 マルチホール

<http://www.chinoshiminkan.jp/>
f X @chinoshiminkan
@chinoshiminkan_circle
<http://www.chinoshiminkan.jp/ccc/2026/1012.html>



主催 公益財団法人現代人形劇センター
共同主催 茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
助成 公益財団法人ノエビアグリーン財団、公益財団法人森村豊明会
後援 茅野市、茅野市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野日報社、市民新聞グループ、LCV
協力 全諏訪聴覚障害者協会、全諏訪手話サークル

NOEVIR
GREEN FOUNDATION

森村豊明会